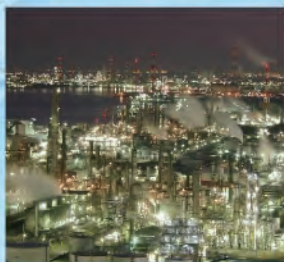




四日市港と地域経済

平成22年度 四日市港経済効果調査の概要

YOKKAICHI
PORT



四日市港は、中部圏を代表する国際物流拠点として、エネルギーや原材料となるバルク貨物を輸入し、完成自動車等を輸出するのみならず、コンテナ貨物も取り扱う総合港湾として着実な成長を続けています。また、その背後圏では、日本有数の臨海部コンビナートを中心とした基礎素材型産業、あるいは内陸部の加工組立型産業などが集積しており、四日市港は、これら背後圏産業の発展を物流面から支えています。

そこで、このような四日市港の地域経済への貢献を定量的に示すため、本調査では、三重県内の1年間に行われた経済取引を総合的にまとめた産業連関表を用いて、四日市港に関連する経済活動に伴って発生した需要が、三重県及び四日市市において生産や雇用をどれだけ誘発したのかという点について、推計しました。



平成22年度 四日市港経済効果調査の概要

この調査は、平成22年度の事業として、四日市港管理組合が株式会社三重銀総研に委託したものです。

調査に当たって、四日市港に関係のある民間企業等383社・団体(回収数194社、回収率50.7%)のご協力により、平成22年11月～12月にアンケートを実施し、おおよそ平成21年度に相当する1年間の雇用者所得、設備投資などの額を把握しました。

「平成17年三重県産業連関表(平成22年3月公表)」は、国全体の産業連関表と同じく、三重県が5年毎に作成・公表しているものです。

なお、四日市港管理組合では、この経済効果調査を概ね5年毎に実施しており、昭和60年、平成7年、平成12年、平成17年と回を重ねて今回で5回目となります。



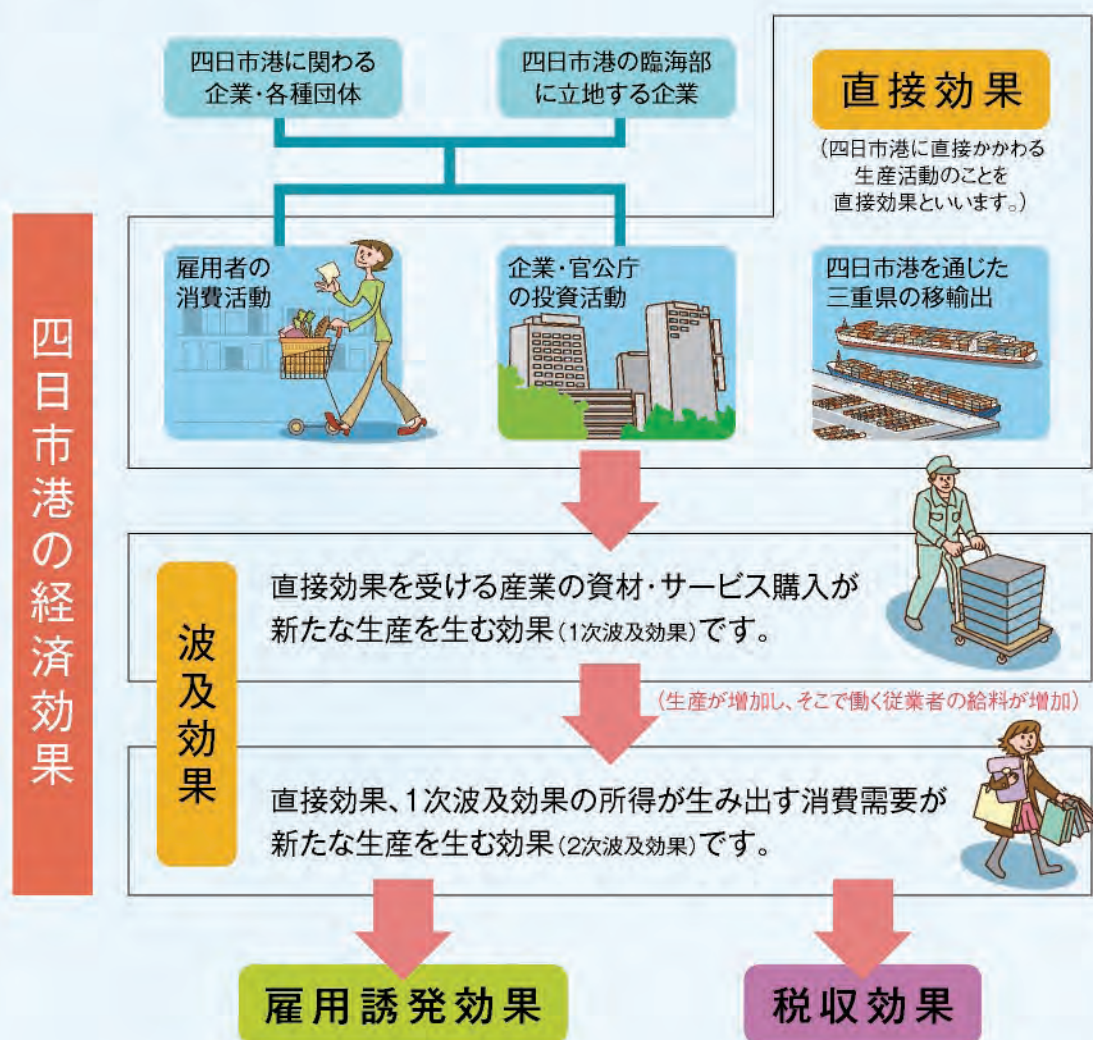
四日市港管理組合
YOKKAICHI PORT AUTHORITY

〒510-0011 三重県四日市市霞2丁目1-1
経営企画課 TEL:059-366-7006 / FAX:059-366-7048
U R L <http://www.yokkaichi-port.or.jp>

四日市港の「経済効果」について

四日市港が地域経済にもたらす効果は多岐にわたっています。例えば、港湾が存在することにより、港湾に関わる企業や周辺に立地する企業などに勤める人々が商品やサービスを購入するほか、企業自身が設備投資を行ったり、港湾を通して海外への輸出や県外への移出を行ったりするなど、さまざまな需要が生み出されています。そうした需要は、それに関わる産業の生産を生み、さらに、その産業の資材やサービスの購入が他産業の新たな生産を呼び起こすなど、効果が他部門へと波及していきます。

今回の調査では、四日市港が地域経済に与える効果について、「平成17年三重県産業連関表」、アンケート調査結果及び各種統計資料を用いて、四日市港に関わる平成21年度の1年間における需要がもたらす経済効果について推計しています。また、こうした四日市港に関わる経済活動によって誘発される雇用効果や税収効果についても推計しています。

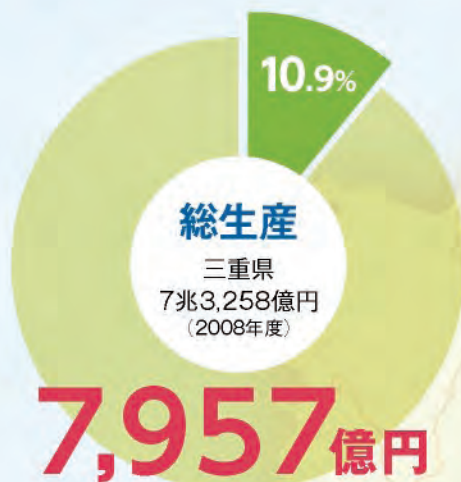


三重県にもたらされた 経済効果

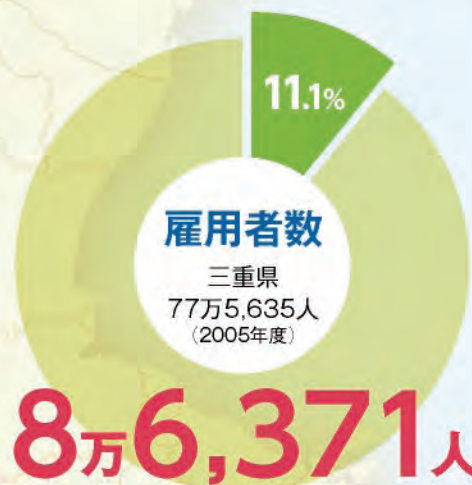
四日市港の経済活動は、
三重県経済の1割強にかかわっているよ！



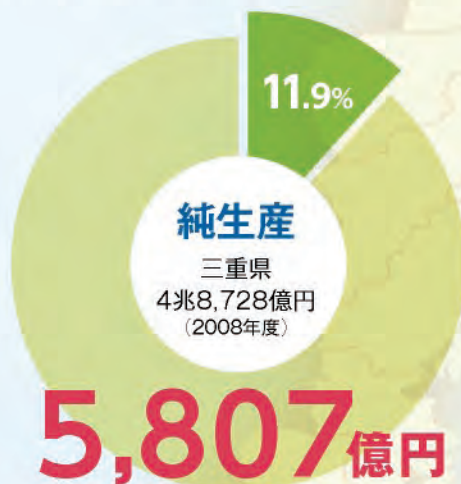
四日市港のマスコットキャラクター
ポルテくん



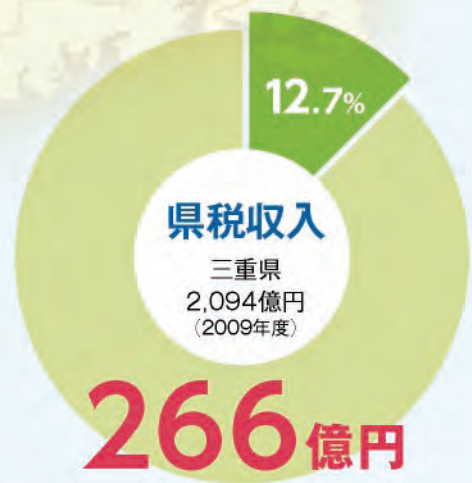
総生産とは、経済活動によりつくりだされた新たな価値のことです。



[約9.0人に1人が何らかの形で四日市港の港湾活動に関係]



純生産とは、雇用者の報酬や企業の営業余剰などをあわせたものです。

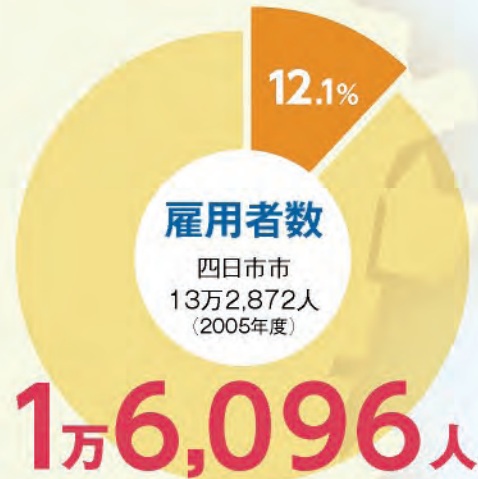
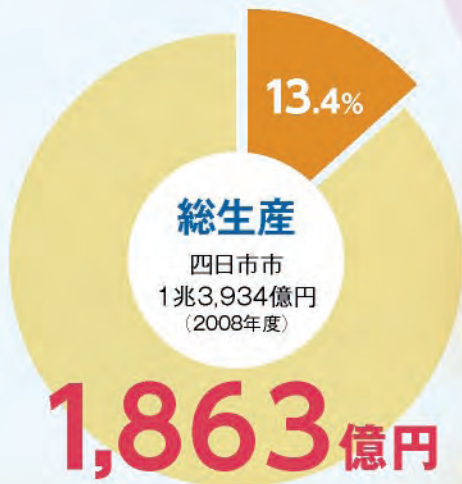


四日市市にもたらされた 経済効果

四日市港の経済活動は、
四日市市経済の1割強に
かかわっているのじゃ!



近代四日市港の基礎を築いた
稲葉三右衛門

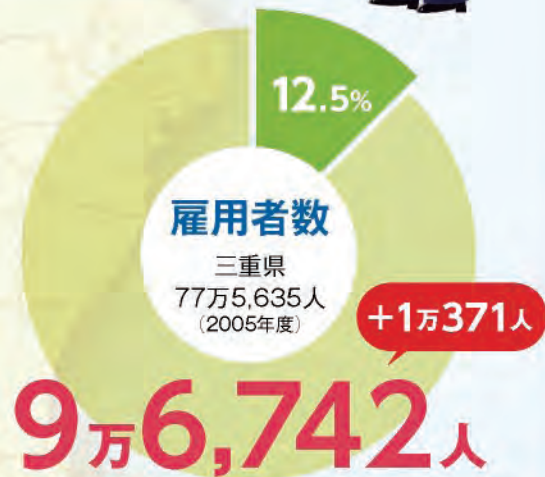
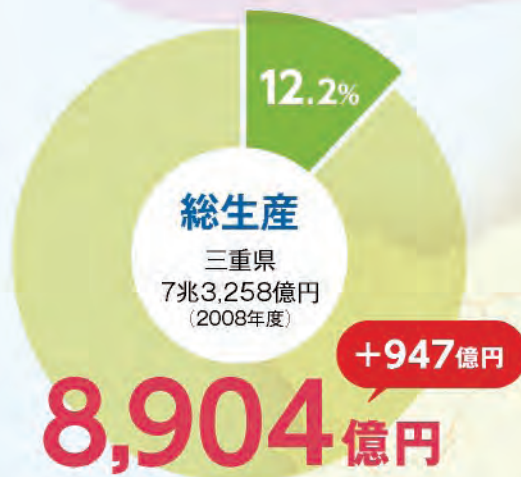


〔約8.3人に1人が何らかの形で四日市港の港湾活動に関係〕

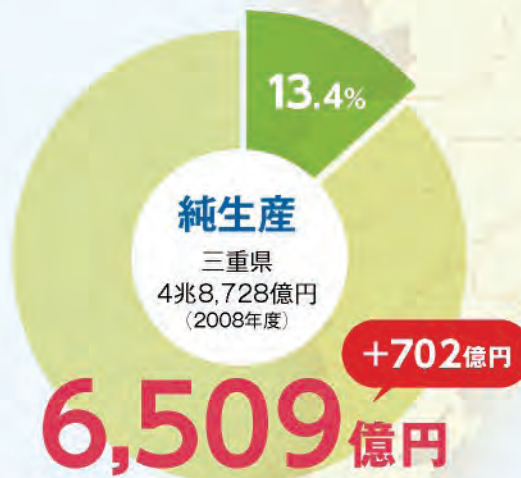


四日市港を利用した輸出が 約1割増加したならば…

みんながもっと四日市港を利用してくれると、
経済効果はさらに大きくなるんだね！



〔約8.0人に1人が何らかの形で四日市港の港湾活動に関係〕



「輸出入貨物の物流動向調査(財務省関税局、平成20年)」によれば、三重県内で生産された貨物の四日市港利用率は、金額ベースで**29.7%**となっています。

そこで、1つのシミュレーションとして、四日市港利用率が金額ベースで**およそ1割上昇し、40.0%**になったと仮定すると、輸出額の増加により、上図のような波及効果が期待できます。

背後圏産業を支える「なくてはならない港」として、四日市港管理組合では、港湾サービスの向上と集荷対策などに取り組み、地域経済へのさらなる貢献を目指します。

